

鳥羽市／鳥羽駅周辺エリア再生ビジョン策定業務

第 3 回 検討部会(ワークショップ)の結果

ワークショップ実施概要

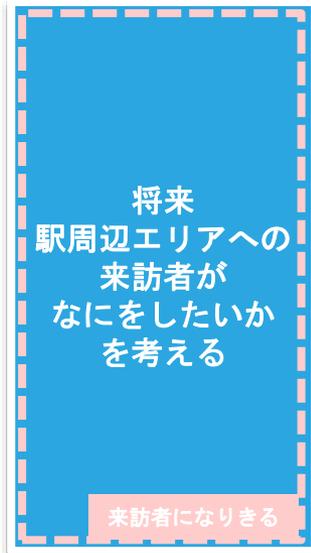
ワークショップ実施目的
「将来の駅周辺エリアの利用者が望むこと」をみんなで考える

将来の駅周辺エリア利用者の設定方針

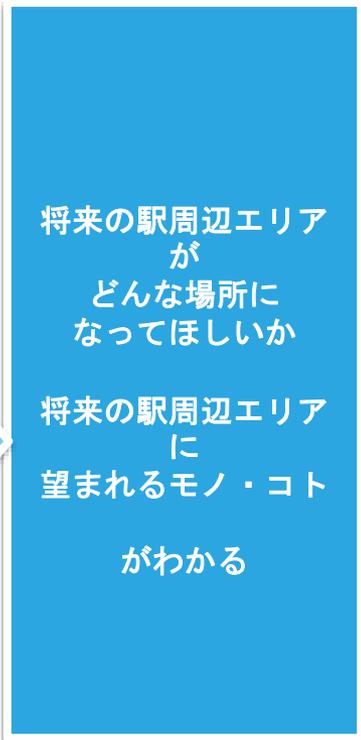
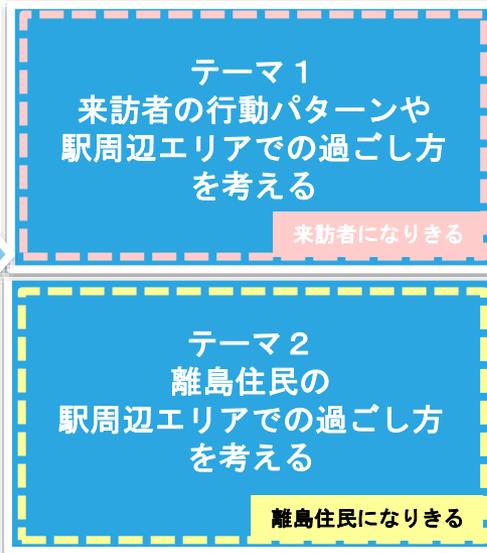
- ・ 「ボリューム」「利用(通行)頻度」「市内消費額」を鑑み影響力の高い層。
- ・ 現在は少数だが、将来的に増加することが見込まれる層。
- ・ 対象エリア内で特に、開発の方向性に影響度が高い「佐田浜エリア」に接点の多い層。



①個人ワーク



②グループワーク



なりきる人物設定（個人ワーク・テーマ1）

グループA	グループB	グループC
鳥羽水族館の主要客層である ファミリー層 (多世代含む)	神宮参拝のついで利用 シニア夫婦	日帰り旅行利用 若年層グループ
集客核である鳥羽水族館の メインターゲットであり 宿泊や飲食・お土産など 消費額も高い重要な利用者	鳥羽への期待度満足度の高い ロイヤルカスタマーであり 各スポットでの高単価消費が 見込める利用者	高い消費はないものの 流行に敏感な オピニオンリーダー になりうる利用者

なりきる人物設定（テーマ2）

全グループ
定期船で市内と行き来する 離島住民（鳥羽市民）
ボリューム、消費額は少ないが 定期的に通行人・利用される 市民の中でも 考慮すべきターゲット

来訪者の行動パターンや駅周辺エリアでの過ごし方を考える（テーマ1） 鳥羽水族館の主要客層 ファミリー層（多世代含む）



シチュエーション1.2

鳥羽駅について旅館にチェックインするまで
素泊まりで過ごす夜

駅到着

休憩

@海を見ながら甘いものが食べられる場所

@佐田浜

釣り体験または
観光船に乗船

海ならではのアクティビティがしたい



チェックイン

夕食・お風呂

花火または砂浜散歩
または屋外シアター



家族水入らずの夜の時間を過ごしたい

部屋で休憩・遊び

子どもたち就寝

@宿泊施設の近くの居酒屋など

読書や食べ歩きや
次の日の作戦会議

夫婦で好きな時間を過ごしたい



シチュエーション3

志摩に行くついでの立ち寄り

向かう途中で立ち寄る場合

海の近くを散歩または海水浴
または観光船に乗船

@ランドマークがある海の近くのサービスエリア

子どもたちに鳥羽ならではの体験をさせたい

観覧車に乗る

ランドマークは鳥羽に立ち寄るきっかけになる

スペイン村へ

志摩で過ごしたあとに寄る場合

スペイン村を出発



お土産や魚介類を購入

子どもたちは遊び
大人たちは休憩

@子供たちが目に届く危なくない場所

鳥羽をあとにする

全体を通して

みんなの思い出に残るような**家族全員で何か一つのことを体験したい**ので、それが鳥羽でしかできない体験であれば魅力的であるという意見でまとまった。年齢や趣味嗜好がバラバラであるため、**複数の希望を叶える場所がひとつにまとまっていると便利**という意見があった。

来訪者の行動パターンや駅周辺エリアでの過ごし方を考える（テーマ1）

神宮参拝のついで利用 シニア夫婦



シチュエーション1.2

鳥羽駅について旅館にチェックインするまで
素泊まりで過ごす夜

駅到着

甘味処でお茶をする



買い物をする

誰かのために
買える少しいい
お土産をゲット
したい

旅行に来たノリで
いらぬものや
ご当地らしいものを
ノリで無駄遣いした
い

公園で散歩

／歴史文化スポットへ

その場所に
詳しい語りべが
いてくれたら嬉しい

イベントに立ち寄る

@中心市街地の空き地

チェックイン

温泉周遊バスで温泉巡り

居酒屋さんで食事

地元の人と
お喋りしたり、交
流を楽しみたい

ナイトアクアリウムや夜釣りを堪能

@鳥羽水族館

@佐田浜



シチュエーション3

志摩に行くついででの立ち寄り

ランニングをする

@風景のよい
ランニングコース

@良い運動服を
レンタルできるショップ

朝風呂をする

朝食を食べる

観光地疲れが少しあるので
観光地っぽくないものを食べたい

昼食を食べる

分かりやすい名物を食べたい

離島を周遊する

鳥羽をあとにする



全体を通して

旅行に訪れる目的は何かを見たり、体験したいといった観光への欲求よりも、**地元の人や若者と話したい**といった**交流に対する欲求が高い**のではないかという結論に至った。また旅行のテーマとして、**何をするかよりも誰と過ごすかが重視される**傾向にあるのではないかという意見が挙げられた。

まずは
良い景色を
見ながら
小休止したい

@安全で
歩きやすいコース

疲れが出たため
リフレッシュ
したい

来訪者の行動パターンや駅周辺エリアでの過ごし方を考える（テーマ1）

日帰り旅行利用や素泊まり利用 若年層グループ



パターン1

素泊まりで来た、アクティブ派の大学生女子

駅到着

海に見える景色を撮影
SNSにアップ

手ぶらで
アクティビティ
がしたい



@アウトドア
ショップ

ロードバイクと
釣りグッズをレンタル

海辺の道を
ロードバイクで走る



@佐田浜

釣り体験

自分で釣った
魚をその場で

海鮮丼を食べる

@足湯がある
城山公園

春は桜を鑑賞



海辺の道を
ロードバイクで走る

@地元なら
ではの居酒屋

飲み会

居酒屋でテイクアウトと
コンビニでお酒など
購入したい

コンビニ立ち寄る

@海の夜景が
見える場所

チェックイン



@駅近のホテル

パターン2

志摩のついでに来たインドア派大学生女子

駅到着

足湯

移動で疲れたので
まずは休憩



@駅前

かもめにエサやり
SNSにアップ

@海の景色が
きれいなカフェ



観光の作戦会議

@かもめの
散歩道

散歩

@海らしい雑貨屋
お土産物屋

ウインドーショッピング



アクセサリー作り体験

@海と夜景が
魅力的な
おしゃれなバー

夕食



全体を通して

若年層は安価に楽しめる場所を探し、鳥羽ならではの食や景色や自分で何かを作るような「体験」を重視するだろうという結論に至った。くわえて、駅と海が近接した恵まれた立地であるにも関わらず、波などの海の印象を駅すぐには感じられないことや、それを生かした魅力的な空間になっていないことは課題との指摘があった。

離島住民の駅周辺エリアでの過ごし方を考える（テーマ2）

「50歳・男性」



「70歳・単身女性」



「10代学生」



シチュエーション1 離島への帰路、定期船に乗るまでの時間

サウナに入って休憩



一杯飲む・せんべろ



@安い居酒屋

日用品を物色

@ドラッグストア

乗り場まで
徒歩かタクシー
で移動したい

船に乗る

船の定刻まで
時間をつぶしたい



魚の下処理を依頼

離島では手に入り
にくいものを買いたい

日用品の買い物を済ませる

カフェで休憩



夕食をテイクアウト



船に乗る

@佐田浜

シチュエーション2 定期船の最終便を逃した一晩

迎いの船を呼ぶが
来れない



カプセルホテルか
健康ランドへ

安く泊まりたい



まんが喫茶か
カプセルホテルへ

手頃な価格で
泊まりたい



早朝に
備えて休息



宿題をする

@マリナーミナル

塾の前に軽食

学生たちにとって
憧れ・流行りの場所で
過ごしたい

@海辺の
おしゃれカフェ



たまり場で
友達としゃべる

@図書館やコンビニ

保護者も安心できる
学童のような場所で
みんなで過ごしたい



塾で勉強

@マリナーミナル

友達とだらだら過ごす

悪天候で最終便が欠航

安価で
泊まれる場所へ



全体を通して

離島住民の場合は、観光地価格ではなく市民向けの安価な店がないと困るという意見が多かった。特に若い住民にとっては、鳥羽らしさの中で友人と過ごす何気ない憩いの時間の大切さが将来的な大切な記憶となるのではないかという意見が挙がった。